

団体

託麻原小学校様

熊本市渡鹿

団体

黒髪小学校 P T A様

熊本市黒髪

①家庭や学校へはどのように節水呼び掛けましたか？

学校長とP T A会長連名で、保護者あてに節水の呼び掛け文を作成し、節水社会実験のパンフレットと節水シールを約 400 世帯に配布しました。

また学校では、節水社会実験の期間には間に合わなかったのですが、2 学期に 5 年生の環境学習が終了してから、水道周りに節水シールを張ってもらいました。



水道周りに張っている節水シール

②家庭や学校ではどのような節水をしていますか？

節水と呼び掛けたあと、「小まめに蛇口を閉めるように気を付けている」と言った声を保護者から聞くようになりました。借家に住んでいる保護者で、洗面台に節水シールを張ることができないために、洗面台に置いているハンドソープの容器に節水シールを張って家族に節水と呼び掛けているという方もありました。

学校では、日ごろから子どもたちに対し、節水の指導が行われているようです。節水シールには、「1 分間水を止めると〇〇㍉節水できる、ペットボトル〇本分節水できる」といった言葉があれば、もっと意識が高まると思います。

③勧誘活動の実績はありますか？

交流のある隣の中学校のP T Aに入会の案内をしました。また、P T Aの会長さんや副会長さんが経営されている会社などでの入会も併せてお願いをしました。

④応援活動の実績はありますか？

保護者に節水と呼び掛ける際、併せて「節水社会実験」への子どもたちのメッセージも募集しました。応募数は全部で 9 件でしたが、「ぼくらの節水 小さい力 だけど未来へ大きな力」など、素晴らしいメッセージが寄せられました。

学校通信「大銀杏」では、校長先生に「節水社会実験」や「わくわく節水倶楽部」について取り上げてもらい、「未来に豊かな地下水を残しましょう」というメッセージをいただきました。

⑤その他要望など

勧誘活動の際には、既に入会されている事業所名や団体名、その事業所などから寄せられている節水メッセージを見せ、「節水に取り組んでいる所がこんなにもあるんですよ」と紹介できたらいいなと思いました。



学校通信「大銀杏」

「熊本の豊かなお水に感謝」というタイトルでメッセージをいただきました。

事業所

NEC 九州様

熊本市八幡

①社員へはどのように節水呼び掛けましたか？

節水社会実験のパンフレットとステッカーを社員に配布しました。社内の水道周りには、10 年ほど前に作成した節水ステッカーを張っています。また、節水社会実験期間中には、正門や廊下などに事務局から配布されたポスターを掲示しました。

NEC九州では、以前から環境を事業経営の重要課題の一つとして、「環境方針」を制定し、この方針に基づいた環境活動を展開しています。「環境方針」の中で「熊本地域の重要課題である水資源保護のため地域社会と連携し、植林・地下水かん養を行う」と定めています。

また年に 2 回、6 月と 11 月は「環境向上強化月間」として、「省エネ・節水・廃棄物減量・その他」の中から順にテーマを挙げて、職場

②学校ではどのような節水をしていますか？

児童の目に直接ふれる掲示板に「環境コーナー」を設け、絶えず意識しながら行動できるようにしました。5 つの環境目標や啓発ポスターの掲示とともに、ひと目で昨年度との比較ができる水使用量のグラフを張り、環境委員会で 2 カ月に一度、新しいデータを書き込み、水使用量を知らせています。ただし、単位が㎡だと子どもたちには難しいので、今年度は「お風呂〇〇杯分」など分かりやすい表現に変えようと思っています。緑化にも取り組んでいる本校では、花や植木の水やりに大量の水を使っています。そこで、水やりの際は、環境委員会の児童は手元制御弁のついたホースを、低学年の児童はペットボトルや



手元制御弁の付いたホース

わくわく 節水倶楽部

「わくわく節水倶楽部」の活動は、家庭や職場で節水と呼び掛ける①普及活動、小まめな蛇口の開閉や節水器具の利用などを実践する②節水活動、本倶楽部への入会者を増やす③勧誘活動、会員所有の広報媒体などを利用して本倶楽部や節水社会実験について情報発信する④応援活動の 4 つです。

さまざまな節水の輪が広がりを見せる中、今回、会員の皆さんの実際の活動状況取材しました。是非、皆さんの活動の参考にしてください。

会員の 節水活動 レポート



皆さま、ご協力
ありがとうございます！

じょうろを使用して、水を流しっ放しにしない工夫をしています。

また、本校では市教育委員会から配布される「エコカード」を活用しています。このカードには「水道の水を流しっ放しにしない」など、水や資源を大切にするための行動が書かれていて、できたかどうか 1 週間チェックするというものです。低学年用と高学年用があり、全児童が活用できるよう増刷し、毎学期、1 回ずつ活用しています。カードの空欄部分には児童それぞれの目標が記入できます。1 年生の児童は「お風呂の水を大切にする」、「お風呂の水を植木にかける」などを目標にしました。また、6 年生の児童は「顔を洗う時に流しっ放しにしない」「シャワーを流しっ放しにしない」「歯磨きの時に流しっ放しにしない」

ない」「米のとぎ汁を植木にかける」などを目標にしました。「エコカード」を家に持ち帰ることで、家庭でも実践してもらえたと思います。

昨年の一学期、熊本市が実施した「節水社会実験」に参加したことで、学校だけの単独での実践よりは、わずかですが節水への意識が高まったと思います。今年度は校内の水道への節水コマの取り付け、雨水タンクの設置を検討しています。



全校集会で節水を呼びかけている様子



2 カ月に 1 度、児童が水使用量をグラフに書き込んでいる様子

①家族へはどのように節水呼び掛けていますか？

わが家では、歯を磨く時はコップを使うようにするなど、家族に呼び掛け節水に取り組んでいます。事務局から頂いた節水ステッカーは、シャワーを頻繁に使用する子どもに節水を意識してもらうため、シャワーの近くに張っています。

②家庭での節水の実践例はどのようにしていますか？

特に以下の 4 点に注意しています。①蛇口は小まめに開け閉める②歯を磨く時にはコップを使用する③洗車はバケツで行う④庭木への散水は、手元制御弁の付いたホースで行う



シャワーの近くに張っている節水シール

③勧誘活動の実績はありますか？

高齢者のほとんどの方には、しっかりと節水の意識が根付いているように思いますが、子どもたちには小さいころから水の大切さを伝えていくことが大切だと思います。これまで 5 つの学校に入会の案内をしたほか、自治会の方にも入会の案内をしています。またこれまでに、会社関係や知人にも入会の案内をして、11 団体・事業者・個人の方々に入会していただきました。

④応援活動の実績はありますか？

砂取校区第 9 町内自治会の広報紙に「節水社会実験」や「わくわく節水倶楽部」について掲載していただきました。



手元制御弁の付いたホースで散水している様子

社内誌「環境だより」



砂取校区第 9 町内自治会の
広報紙

地下水位の低下など、
熊本の水の危機的な状況をはじめ、
節水社会実験、わくわく節水倶楽部、
効果的な節水方法について
掲載していただきました。



③勧誘活動の実績はありますか？

昨年度はありませんが、パンフレットやステッカーがあれば、他の業者などにも勧誘できると思います。

④応援活動の実績はありますか？

社内ホームページに「わくわく節水倶楽部」を紹介したほか、節水社会実験期間中、市の実験結果を毎日掲載。また、期間中開催された「節水パレード」に参加しました。



「環境方針」などが張ってある掲示板

水道周りに張っている節水ステッカー

